



報道機関各位

**AI を活用したリアルタイム交通量調査！
スタートアップ企業による“都市開発 DX ソリューション「MATIENCE」”
東田・未来都市プロジェクトで 実証実験をスタート**

北九州市では、先端技術・サービスの実証を支援する「東田・未来都市プロジェクト」の一環として、スタートアップ企業62Complex(株)が、八幡東区の交差点にセンサを設置して AI を活用したリアルタイム交通量調査を行う実証実験へのサポートを実施します。

これまで、調査員を交差点に配置して行う交通量調査では、人件費がかさむ、精度が安定しない、データを活用するまでに時間を要する、悪天候や夜間は計測が困難など多くの課題がありました。これらの課題に対し、センサを用いることで、夜間や天候等の影響を受けずに、即時に安定したデータを取得することが可能になります。

このシステムの確立により、リアルタイムで交通量情報を把握でき、交通渋滞の緩和や、渋滞緩和による温室効果ガスの削減等といった社会課題の解決つながることが期待されます。さらに、長期間のデータを取得することにより、自治体の交通政策への反映なども期待されます。

実証実験の内容について

1 実証概要

北九州市八幡東区の東田高炉広場入口及び枝光交差点の2箇所に、LiDAR(ライダ)センサを設置し、24時間体制で交通量を計測し、リアルタイムで送信されるデータを受信(個人情報取得しない)。

2 実証事業者 62Complex 株式会社

3 実証期間 令和6年1月25日(木)～26日(金)

4 取材日時

(1) 日 時 : 令和6年1月26日(金)10時～

(2) 場 所 : 枝光交差点付近(八幡東区枝光1丁目1)

(3) 内 容 : LiDAR センサを用いたデモンストレーション

【問い合わせ先】企画調整局 企画課

担当:〔課長〕粕、〔係長〕江口 TEL:093-582-2904